

点検・評価の結果

政府統計コード	00500248
基幹・一般の別(選択記入)	特定一般統計調査
調査の名称	野生鳥獣資源利用実態調査
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他(農業・食料関連産業の経済計算の作成に利用、鳥獣被害防止対策に関する政策立案の参考資料として利用)
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1.調査の目的 ■ 2.調査対象の範囲 ※ ■ 3.報告者数等※ ■ 4.報告事項とその基準期日 ※ ■ 5.報告の方法 ※ ■ 6.報告を求める期間 ※ ■ 7.集計事項 ※ ■ 8.結果の公表方法及び期日 ※ ■ 9.使用する統計基準 ■ 10.調査票情報の保存 ■ 11.立入検査 	[一部不整合あり]
-----------------------------	---	-------------

(注1) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

点検・評価事項等 不整合の項目	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況		
	不整合の概要 (該当項目に○を入力し、概要を記載。複数選択可能)		対応方法 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
3. 報告を求める個人又は法人 その他の団体(報告者)の数等 ※	○ 母集団情報	抽出方法・抽出基準	○ 調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備充実 実施方法の見直し その他	対応中/対応予定	次回調査(令和8年度調査)からの調査計画の変更を 実施予定
	全数層・抽出層の設定 その他	対象数の算定			
特記事項(○をつけた項目の概要を記載してください) ・母集団情報の更新により、対象者数が増加したため、調査計画上の報告者数と乖離した。					

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

<p>業務マニュアル等の整備・共有の状況及び実際の業務の実施状況の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 課題なし ■ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む） □ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
--	---

	見直し・改善の概要(自由記入)	見直し・改善の内容(左記の類型) (該当するものを選択、複数選択可能)	見直し・改善の対応方法・手段 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)
<p>記入欄 No. 1</p>	<p>調査計画の明確化のため、調査票に記入欄を設けている法人番号について、調査事項に追加する。併せて、法人番号については、事業所母集団データベースに登録し、同データベースを充実させるために用いているものであり、集計していないことから、集計しない事項として明記する。</p>	<p>○ 調査計画の見直し・改善 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 DXの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様の可視化 プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組</p>	<p>○ 調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備・充実 実施方法の見直し その他</p>	<p>対応中/対応予定</p>

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	達成精度	全数調査であるため、精度管理の目安としている指標は設定していない。 なお、有効回答率は右記のとおり。	-	有効回答率 令和6年度結果 62.1%	有効回答率 令和5年度結果 76.8%	有効回答率 令和4年度結果 68.3%
	回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	その他					
	<input type="radio"/> 設定なし					